

第3回 立高時代塾

『外国語を学んで見えた多様な世界』
～それは、立高の第二外国語履修で始まった～

日 程	2018年2月3日（土）	13:00-14:00 講 演
会 場	立高 多目的ホール	14:10-15:10 グループ演習
対 象	立高在校生（全学年）	15:10-16:10 発 表
		16:10-16:40 講評と解説

参加申込 担任へ（募集人数40名程度）

講 師 依田 健一 先輩 オーストリア大使館 商務部 上席商務官
(高29期)



立高の第二外国語独語履修がきっかけとなり、東京外語大独語学科に進学。卒業後 SONY に入社し、海外営業・マーケティングや経営企画を担当。12年間に及ぶドイツ・英国駐在を含み、全世界を舞台に独英2ヶ国語を操る国際ビジネスマンとして活躍。

2013年オーストリア大使館商務部上席商務官に転身。現在、舞台芸術分野での喫企業の日本進出をサポートするコンサルタントとして活躍中。

立高時代のクラブ活動は吹奏楽部で、現在も続けるオーボエはプロ級の腕前。SONY フィルハーモニック・オーケストラでの演奏活動を現在も継続中。同代表だった2008年、NY市カーネギーホールで、指揮者ダニエル・ハーディング、チェリストのヨーヨー・マという世界的アーティストとも共演。

紫芳会だより～輝く先輩達～

(No. 21 2014年5月発行) にも登場。

～立高時代塾とは～

各界の一線で活躍する「本物」のリーダーである立高卒業生を講師として招く、大学のゼミや企業研修でも行なう形式の課外特別授業。プロフェッショナルから「深く学べる」、君たち自らの将来を考える上でも、貴重な機会となります。